

産業廃棄物処理計画書

平成27年6月24日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住所 日田市中津江村合瀬 3481

氏名 牛島 寿人

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	牛島養豚場
事業場の所在地	日田市中津江村合瀬 3241-5
計画期間	平成27年4月1日～平成28年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	豚 1100頭
③従業員数	2人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物ふん尿 <ul style="list-style-type: none"> ○ 自ら堆肥化 ○ 浄化槽 ○ 一部は木材資源化センター 死体 <ul style="list-style-type: none"> ○ 化製工場



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本人のみ

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成 ²⁶ 25 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	1799 t	2 t
	(これまでに実施した取組) バイオマス資源化センターの活用		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	排 出 量	1799 t	2 t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、バイオマス資源化センターの活用		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成 25 ²⁶ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1127 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	1127 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成 25 ²⁶ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成 25 ²⁶ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) 該当なし	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成 25 ²⁶ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	動物ふん尿 動物の死体
	全処理委託量	672 t 2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	672 t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組) バイオ資源化センターの活用	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	672 t	2 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	672 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) バイオマス資源化センターの活用		
※事務処理欄			